

2017年10月25日
イオンフィナンシャルサービス株式会社
株式会社イオン銀行

東京都発行の「東京グリーンボンド」への投資について

イオンフィナンシャルサービス株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長:河原健次、以下、当社)の子会社である株式会社イオン銀行(本店、東京都江東区、代表取締役社長:渡邊廣之、以下、イオン銀行)は、このたび、東京都が発行するグリーンボンド「東京グリーンボンド」(発行総額 100 億円:5年債 50 億円、30 年債 50 億円)に投資することを決定しましたのでお知らせします。

グリーンボンドは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券は、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)が作成したグリーンボンド原則で推奨される第三者機関による評価を取得した国内自治体初の債券です。

東京都は、2016 年 12 月に策定した「2020 年に向けた実行プラン」において、環境先進都市、国際金融・経済都市として成長を続ける「スマート シティ」の実現を掲げており、東京グリーンボンド発行による調達資金は、スマートエネルギー/クール・クリーンで快適な都市づくり、気候変動の影響への適応に関連した事業等に充当される予定です。当社およびイオン銀行は東京グリーンボンドへの投資を通じて、東京都の環境施策にも貢献してまいります。

当社およびイオン銀行は、今後も「金融サービスを通じ、お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」という経営理念のもと、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

以上

【イオンフィナンシャルサービス 環境に対する取り組み】

<http://www.aeonfinancial.co.jp/activity/environment/>



イオンフィナンシャルサービス